

1 施設等の整備等

番号	施設名	林小班	面積	工種	施設の概要	設置主体名	備考
1	ヤクスギランド ⑧~⑬間の東屋	太忠嶽国有林 80い林小班	9㎡	改修	屋根の張り替え	屋久島レクリエーションの森 保護管理協議会	
2	紀元杉	耳嶽国有林 81い林小班	25㎡	改修	紀元杉地盤の雨水対策	屋久島レクリエーションの森 保護管理協議会	
3	ヤクスギランド 管理棟	ハサ嶽国有林 80わ林小班	27㎡	新築	管理棟建て替え	屋久島レクリエーションの森 保護管理協議会	

2 森林の景観対策等

作業名	林小班	面積	作業の目的等	実施主体等
なし				

3 その他

安全対策	<p>① 協議会職員による巡視及び歩道・危険木・手摺り・ロープ等の安全点検並びに日誌への記載(毎日)。 ② 現地及び案内板に危険場所の明示。 ③ 入口で利用者への注意喚起。 ④ 白谷雲水峡に年間を通した(12月~2月を除く)駐車場整理員配置と繁忙期の増員及びヤクスギランドに繁忙期の駐車場整理員配置。 ⑤ 危険木、倒木発生時の措置。</p> <p>処理 No.1・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース(楠川歩道)の苔むす森と辻峠の間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; ヒメシヤラ 直径約 40cm 措置日 ; 平成31年4月11日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.2・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース(楠川歩道)の苔むす森と辻峠の間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 不明 直径約 25cm 措置日 ; 平成31年4月11日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.3・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース(楠川歩道)のサツキ吊り橋から5分程上 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 不明 直径約 30cm 措置日 ; 平成31年4月11日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.4・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース(楠川歩道)のサツキ吊り橋から5分程上 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 不明 直径約 50cm 措置日 ; 平成31年4月11日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.5・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース(楠川歩道)のサツキ吊り橋から5分程上 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 不明 直径約 36cm 措置日 ; 平成31年4月11日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.6・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース(楠川歩道)のサツキ吊り橋から5分程上 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 不明 直径約 36cm 措置日 ; 平成31年4月11日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.7・・・対象木の場所 ; 白谷弥生杉コースの弥生杉より②方向へ下った場所 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; イスノキ 直径約 40cm 措置日 ; 平成31年4月13日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.8・・・対象木の場所 ; 白谷弥生杉コースの弥生杉と④との間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; イスノキ 直径約 40cm 措置日 ; 平成31年4月13日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.9・・・対象木の場所 ; 白谷奉行杉コースの二代大杉と三本足杉の間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; ヒメシヤラ 直径約 70cm 措置日 ; 平成31年4月13日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.10・・・対象木の場所 ; 白谷弥生杉コースの④のそば 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; ウラジロガン 直径約 30cm 措置日 ; 平成31年4月15日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.11・・・対象木(倒木)の場所 ; 白谷七本杉手前 発見年月日 ; 令和2年6月1日 樹種 ; ヤマグルマ 直径約 80cm 措置日 ; 平成31年6月5日 撤去者 ; 株式会社 屋久林 代表取締役 本田竜二</p> <p>処理 No.12・・・対象木(倒木)の場所 ; ヤクスギランド ⑤双子杉とくぐり杉の中間 発見年月日 ; 令和元年10月24日 樹種 ; ヤマグルマ 直径約 80cm 措置日 ; 令和元年11月8日 撤去者 ; 有限会社 有水製材所 代表取締役 有水速人</p>
------	---

<p>安全対策</p>	<p>処理 No.13・・・対象木(倒木)の場所 ; 白谷弥生杉コースの弥生杉と②の間あたり 発見年月日 ; 令和2年1月20日 樹種 ; ヤマグルマ 直径約 60cm 措置日 ; 令和2年1月21日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.14・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース⑫～⑪の間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 不明 直径約 30cm 措置日 ; 令和2年2月26日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.15・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース⑫～⑪の間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 不明 直径約 40cm 措置日 ; 令和2年2月26日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.16・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース⑫～⑪の間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 不明 直径約 35cm 措置日 ; 令和2年2月26日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.17・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース⑪～⑬の間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 山桜 直径約 40cm 措置日 ; 令和2年2月26日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.18・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース⑮～⑯(太鼓岩手前)の間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; 山桜 直径約 40cm 措置日 ; 令和2年2月26日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.19・・・対象木の場所 ; 白谷太鼓岩往復コース⑭～⑮(辻峠)の間 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; カナクギノキ 直径約 30cm 措置日 ; 令和2年2月26日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>処理 No.20・・・対象木の場所 ; 白谷雲水歩道④(弥生杉コースとの分岐) 発見年月日 ; 以前から観察の危険木 樹種 ; イスノキ 直径約 32cm 措置日 ; 令和2年2月27日 撤去者 ; 笠井 林</p> <p>⑥ 防犯カメラの作動(自然休養林両地区入口)。 ⑦ AEDを両管理棟と白谷避難小屋に常設。 ⑧ ヤクスギランドに事務局、白谷雲水峡と交信できる無線の設置。 ⑨ コース制限基準の見直し。(レク森独自の基準設定。) ⑩ 白谷雲水峡増水時のエスケープルートの調査。 ・ 調査日(第1回) 令和元年6月9日 ・ 調査日(第2回) 令和元年7月4日 ⑪ ヤクスギランド森泉、白谷雲水峡管理棟、白谷避難小屋に非常食の設置。 非常食セット/5人用×3日分(9食)=45食分(17,820円)と災害備蓄用5年保存水2LPET6本入×2箱(2,980円)を3箇所それぞれに設置。(総額 62,400円) ⑫ 橋梁(吊橋)点検の実施。 ヤクスギランド内荒川橋・清涼橋・沢津橋と白谷雲水峡内さつき橋の4橋の吊橋点検業務を株式会社山文福岡支店に委託。工期は令和元年11月21日～令和2年1月31日。</p>
<p>受益者負担の 收受・活用</p>	<p>收受 : 英語版・韓国語版・中国語繁体字版・同簡体字版を含むリーフレットの配布。 絵葉書付き領収書の配布。</p> <p>活用 : 施設の維持補修、リーフレット等の印刷、トイレの維持管理。 ・ 白谷リーフレット印刷部数……………日本語13万部、英語3万部、中国語繁体字3万部 ・ 白谷チケット(絵葉書付き領収書)印刷部数……………団体用5万部、個人用10万部 ・ ヤクスギランドリーフレット印刷部数……………日本語10万部、英語6万部</p>
<p>ソフト対策</p>	<p>① 家族を対象とした森林教室の実施。 I 実施日 ; 令和元年8月18日(日) II 共催団体 ; 屋久島森林管理署 ・ 屋久島森林生態系保全センター ・公益財団法人屋久島文化財団 III 場所 ; ヤクスギランド IV 参加者数 ; 6家族21名(大人10名、子供11名)、レク森及び共催団体よりスタッフ9名</p> <p>② 小中学生への作文募集、審査、展示、HPでの応募作品の紹介及び審査発表。 I 募集期間 ; 令和元年9月2日～令和元年9月30日 II 展示 <屋久島環境文化村センター交流ホール> 令和元年11月12日～令和元年11月22日 <屋久島町総合センター(安房)> 令和元年11月25日～令和元年12月6日</p>

ソフト対策	<p>Ⅲ 各学校別応募作品数</p> <p>i 応募総数 ; 町内2中学校より12作品、6小学校より24作品、総数36作品。</p> <p>ii 学校別応募作品数 ; 中央中7作品、岳南中5作品、神山小14作品、宮浦小4作品、小瀬田小2作品、八幡小2作品、永田小1作品、安房小1作品。</p> <p>Ⅳ 審査協力 ; 第一次審査(優秀賞選定)……屋久島町教育委員会 第二次審査(各賞選定、講評)……屋久島森林生態系保全センター</p> <p>Ⅴ 全作品、審査発表・講評をレク森HPで紹介</p> <p>③ 白谷避難小屋の維持管理及びトイレし尿の搬出。(搬出回数 9回、総搬出量8,260ℓ) (参考 ; 前年搬出回数 10回、同総搬出量 10,000ℓ)</p> <p>④ ポスターの作成・発行。</p> <p>⑤ ホームページの更新。</p> <p>⑥ 多言語おもてなしタグの設置(ヤクスギランド)。</p> <p>⑦ 樹勢回復事業の業務委託(三根杉、天柱杉、くぐり杉)。</p> <p>⑧ ロゴマークの制作、設定。(レク森案が令和元年度総会で承認。)</p>
<p>その他特記</p> <p>すべき事項</p>	<p>① 歩道の補修。 協議会職員により、手摺り・同金具や踏み板・滑り止め交換またははぐらつき等の補修を行った。(随時)。</p> <p>② 屋久島自然休養林活性化検討会の実施。 Ⅰ 第10回検討会 (出席検討委員8名、ガイド部会1名、町建設課1名(課長)、コンサルタント2名、協議会事務局5名、参加者総数17名) 実施日 ; 令和元年5月28日 場所 ; 屋久島離島開発総合センター 橋梁架橋についての検討会まとめ ; これまで検討してきた白谷川橋梁の設置計画については、リスクを考えると中断しざるを得ない。既存橋梁の点検や危険木の処理などの安全対策を充実させる。</p> <p>③ サポーター(アサヒビール)との共同ボランティア活動の実施。 Ⅰ 期日 ; 令和元年11月30日(土) 12:00~13:30 Ⅱ 場所 ; ヤクスギランド Ⅲ 参加者数 ; アサヒビール13名、ドコモCS九州鹿児島支店2名、地元関係機関(屋久島森林管理署、屋久島森林生態系保全センター、屋久島自然保護官事務所、鹿児島県熊毛支庁屋久島事務所、公益財団法人屋久島環境文化財団、屋久島町、屋久島町観光振興議員連盟、観光協会、レク森協議会)62名、その他一般参加者等(ボランティア平和の会6名、森泉ブランド開発研究会5名、南九州酒販(株)3名、屋久島高校生クラブ「ぼんだま」3名、住友生命4名、ドコモCS九州鹿児島支店屋久島店1名、報道機関3名(計25名)、参加者総数102名)。</p> <p>Ⅳ 主な作業内容 ; 7班に分け50分コースの木道・手摺りの苔落とし。</p> <p>※ その他のボランティア活動 Ⅰ 屋久島国立公園パークボランティアの会ボランティア活動 i 参加人数 ; 同会8名、屋久島自然保護官事務所2名、計10名 ii 期日 ; 令和元年9月28日(金) iii 場所 ; ① 白谷雲水峡管理棟付近 ② シャラスギ谷橋(飛流歩道) ③ 憩いの大岩手前の木橋 ④ 弥生杉先の崩落跡地木道 iv 作業内容 ① 看板清掃 ② 手摺りの苔落とし ③ 手摺りの苔落とし ④ 木道・手摺りの苔落とし</p> <p>④ 屋久島山岳部保全利用協議会及び屋久島町エコツアーリズム推進協議会との連携(世界自然遺産屋久島山岳部環境保全協力金の收受場所(白谷管理棟)の早朝の提供及び同協力金と森林環境整備推進協力金收受の相互協力)。 Ⅰ 白谷雲水峡管理棟を世界自然遺産屋久島山岳部環境保全協力金の收受場所として早朝の提供(4:30~8:30)及び同協力金と森林環境整備推進協力金收受の相互協力。 Ⅱ 携帯トイレ普及の協力(両管理棟で携帯トイレ販売)。 i 白谷雲水峡管理棟 ; 1個入11袋、2個入46袋。<参考;平成30年度1個入7袋、2個入40袋。> ii ヤクスギランド管理棟 ; 1個入8袋、2個入36袋。<参考;平成30年度1個入15袋、2個入57袋。> Ⅲ その他 両地区に設置の携帯トイレブース及び携帯トイレ回収箱の管理。</p> <p>⑤ 職員の救命処置(心肺蘇生法、AED)研修の実施。 Ⅰ 研修日時 ; 平成31年4月15日(月) 17:30~18:30 Ⅱ 場所 ; 宮之浦保健センター Ⅲ 講師 ; 熊毛地区消防組合屋久島北分遣所 Ⅳ 参加者数 ; 12名</p> <p>⑥ 両自然休養林に仮設トイレの設置(洋式各3基)。</p> <p>⑦ 図書「屋久島で使える手作り図鑑」の販売。(販売数 33冊)</p>